

平成27年10月15日

笠松町長 広江 正明 様

笠松町地方創生総合戦略審議会

会長 岩井 弘榮



笠松町地方創生総合戦略の策定について（答申）

平成27年7月1日付け笠企第124号によって本審議会に諮問のあった標記の件について、5回の慎重な審議をした結果、「笠松町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」を取りまとめましたので、下記の意見を付して、別添のとおり答申します。

記

1. 本戦略の基本方針及び笠松町第5次総合計画の将来像である「ひと・まち・自然」輝く創造文化都市の実現に向け、戦略に掲げた4つの基本目標と各種施策の重要業績評価指標（KPI）が達成できるよう、最善の努力をされるよう要望する。
2. 本戦略の推進にあたっては、施策の趣旨や内容、進捗状況の検証結果などを町民にわかりやすい形で公表するよう努められたい。
3. 本戦略の実施にあたっては、町民と認識を共有し、広く理解と協力を求め、町内企業や諸団体等も含めた協働によるまちづくりを進められたい。
4. 本戦略は、5年間の計画であるが、笠松町人口ビジョンにおける人口の将来展望をふまえ、今後の社会経済情勢などの変化の把握に努め、内外の動向等にも十分留意し、P D C Aサイクルの下、柔軟かつ着実に町政運営を進められたい。
5. 本戦略の基本目標達成に、より効果が期待できる施策については、国や県から支援も得ながら、積極的に周辺自治体等との連携を推進されたい。

以上